

障がい者虐待防止の取組み について

令和3年3月19日

寝屋川市 福祉部障害福祉課

寝屋川市



大阪府



寝屋川市

- ・ 人口 230,468人
- ・ 世帯 110,936世帯
- ・ 平成31年4月に中核市へ移行（大阪府内6番目）
- ・ 北河内エリア

※人口、世帯数は令和3年1月1日現在

寝屋川市の障がい者の状況

障がい種別	等級別						合計人数
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	
身体障がい者	2,719	1,339	1,463	2,209	718	691	9,139人
知的障がい者	A		B 1		B 2		2,672人
	1,132		508		1,032		
精神障がい者	1級		2級		3級		2,385人
	158		1,501		726		
							14,196人

(令和2年4月1日時点)

寝屋川市虐待防止センター


- ・ 設置年度 平成24年10月1日
- ・ 構成員 6人（障害福祉課長、係長、一般職員4名）
内専門職1名（社会福祉士、精神保健福祉士）
- ・ 組織 障害福祉課が担当
一部事務委託（初動対応）
- ・ 設置年度 平成24年10月1日
- ・ 家庭訪問等個別支援事業
- ・ 一時保護施設居室確保事業
- ・ 虐待ケース検討臨時会専門員派遣事業

寝屋川市内の障がい者虐待

(令和元年度実績)

	養護者	施設従事者	使用者	合計
通報	54	8	1	63
虐待認定	7	3	0	10
一時保護	6	1	0	7

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
通報	6	18	34	5	63
虐待認定	1	9	0	0	10



監禁致死事件

2017年12月23日、寝屋川市の女性（33歳）の死体遺棄容疑で父親（53歳）、母親（53歳）の両容疑者が逮捕された。死因は低栄養などによる凍死。同18日に動かなくなった被害者に気付いた二人が23日、府警に自首した。二人は「長女には精神疾患があり、16か17歳から自宅の一室で療養していた。室内に2畳ほどのトイレ付きプレハブ小屋を設け、2重扉で施錠し、タンクからチューブを伸ばし水分を取らせるなどしていた」などと供述。遺体発見時、被害者は衣服をつけず、身長145cm、体重は19kgだった。大阪地検は1月24日、二人を監禁（約11年）と保護責任者遺棄致死の罪で起訴した。《福祉新聞抜粋》



ケース把握の難しさ

- ・ 他市からの転入ケース
- ・ 要保護対策児童協議会（2006年設置 本人22歳）
⇒ 設置時には本人は義務教育を終了
- ・ 障がい者手帳 ⇒ 所持なし
- ・ 福祉サービス ⇒ 利用なし
- ・ 自立支援医療 ⇒ 利用なし
- ・ 障害年金 ⇒ 障害福祉課では把握できない

障がい者虐待の再発を防止するために

- ▶ ●●のせいで発生した。
⇒ 原因は何なのか？
- ▶ ●●が気付いていれば。
⇒ どうすればキャッチできたのか？
- ▶ ●●が動くべきだったはずだろう。
⇒ 支援するために何ができたのか？
どこと協力できたのか？

一つの機関で抱え込まない。
⇒ 関係機関でそれぞれができることを支えあう仕組み